全力応援

月刊えるるでは市民活動（ＮＰＯやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。
これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ　「NPO法人　つなぎteおおむた」さん

9月15日（日）にえるるで防災講演会を開催された「ＮＰＯ法人　つなぎｔｅおおむた」さん。9月8日（日）に開催した「えるる祭り」にも参加いただきました。法人さんの事業内容など、お聞きしてきました。

団体さんについて教えて下さい

団体は2017年2月にＮＰＯ法人つなぎｔｅおおむたとして認証されました。自然災害や人為的災害への備えと対応について個人や団体、民間、行政などを有効に繋ぎながら、積極的に防災の啓発に関する事業を行っています。

事業内容について

2018年度は「市民、地域防災力向上のための啓発事業」「ボランティア活動、市民活動に関する啓発事業」「災害支援、まちづくりなどに関する人材交流及び情報発信事業」を行いました。

大牟田市で初となる、自分と大切な人の命を守るためのワークショップ「防災ママカフェ」を大牟田市防災対策室と共催で開催しました。また赤い羽根共同募金会大牟田市支会からの活動助成金をもとに「クロスロード体験会」を開催し、市内外から多くの参加者がありました。市民の防災に関する意識の高まりを感じる企画ができたと思っています。

法人事務所では地域の方々に災害支援や、防災、備災に関する学びの場として、各種情報を入手できるような書籍なども配架しています。

FaceBookやブログなども活用し、タイムリーで信頼性のある情報発信に務めています。

9月8日のえるる祭りでは

防災講座を開催しました。また手作りストラップやアイスクリーム・コーヒーなどを販売し、収益金は被災地支援に役立てています。商品を通して「忘れない支援」「金銭的支援」を感じて頂き、つなぎｔｅおおむたの活動や被災地支援への関心を高めていただけたらと思います。

防災講演会について

えるるでは9月15日（日）14:00より防災講演会「**もしもに備えるいつも**～大切な命を守るためそのとき、ワタシができること～」と題し、講師に歌うママ防災士柳原志保さんを迎え、女性、親目線での備え術などをお話して頂きました。人は経験して困らないと「他人事」です。柳原さんの2度の大災害の経験をもとに「他人事」を「自分事」にそして「忘災（災害を忘れないこと）」への想いが伝わる、講演会となりました。

これからも講演会や講座などを開催する予定ですので、ぜひたくさんの方に来ていただき、防災についての知識を学んでいただきたいです。

防災講座を受講して

近年の災害の多さに「備え」について何も考えていなかったなあと思い、参加させて頂きました。たまたま自分の周りでは被害にあっていないだけで、日本に住んでいる以上災害とは隣り合わせなのだと思いました。いつもの生活の中で、防災の意識をすることが大切ということ。クロスロード体験は自分で考えることがとても為になりました。　受講者Y

住所：大牟田市築町3-14　まつぐビル2階
メール：tunagite2017@yahoo.co.jp
SNS:www.facebook.com/tunagiteoomuta
ブログ：ameblo.jp/tunagite